



何がいるか怖くて遊べないよ!

崎本 広美 議員  
防球ネット



**質問(議員)** 海田小学校グラウンドは国道2号と中店小学校線に面している。今までのところ大きな事故はないが、今後は分からない。防球ネットを設置しては。  
**答弁(教育長)** 中店小学校線側に学校側からボールが飛んできたとの情報を得ている。安全確保のため前向きに検討する。

**Q** 海田小学校に設置しては

**A** 前向きに検討する

**Q** 町の活性化への取組は

**質問(議員)** 今年度の取組状況や成果はどうか。住民へのタイムリーな情報発信が必要だが。  
**答弁(町長)** 織田幹雄スクエアや中店小学校線の全線開通などにより、進展している。情報発信は、重要な課題であり「戦略的な広報」に取り組む。



安全確保を!



早く整備してください

久留島 元生 議員  
J R 高架事業



**質問(議員)** J R 高架事業の短縮が決まり、買収済で放置されている土地がある。この地域は、交通量が増えて道路幅が対応しきれなくなっている。交通に支障を与えないように工夫が必要である。まだ整備はできていないため、安全で快適なまちづくりをする必要がある、人が住みやすくなるように改善してはどうか。

**Q** 事業短縮で買収済用地の整備は

**A** 最大限有効な活用を図る

**答弁(町長)** 事業の見直しに伴い関連街路として活用されることがなくなった買収済の土地については、町民の利便性の向上や町の発展のために最大限有効な活用が図られるよう、管理者である広島県と連携し取り組んでいく。

住吉 秀公 議員  
物忘れ・認知症支援



**質問(議員)** 海田町後期高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画策定に係るアンケート調査結果によると「認知症に関する相談窓口を知っていますか」の問いに、「68パーセントもの高齢者の方が「いいえ」と回答している。物忘れ・認知症相談ガイドブックを作成し、高齢者のいる全世帯に配布してはどうか。

**Q** 相談ガイドブック作成配布を

**A** 作成配布して支援につなげる

**答弁(町長)** 相談窓口となる地域包括支援センターのリーフレットを全戸配布し、広く周知を図る。また、認知症の進行による様子の変化と各段階での家庭の心構え、利用できる支援やその内容などがわかるガイドブックを作成して対象となる家族などに配布し、症状に応じた支援につなげたいと考えている。

その他質問 ● 運転免許証自主返納者外出促進事業を



ためらわずに相談を

大江 康子 議員  
教育環境整備



**質問(議員)** 家庭周辺や裏庭が雑草で覆われている状態の学校が児童生徒の安心・安全の確保と質の高い教育環境といえるのか。  
**答弁(教育長)** 校内美化は、欠かすことのできない重要な業務と認識している。現状では用務員・教員による職員作業を進めてはいるが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、夏季休業中のPT

**Q** 校内美化が不備な学校の対応は

**A** 着実に美化を進めていく

A 作業を中止したこともあり十分ではない状況と考えている。  
**質問(議員)** 現状の解決策と今後の対応は。  
**答弁(教育長)** 用務員の業務内容を精査し、中学校区ごとに、複数の用務員で美化を行う機会や職員作業日の計画的な設定などを通して、教育環境整備を着実に進めていく。